

ゲノム時代の婦人科がん診療を展望する —がんの個性に応じた personalization への道

《総論》

ゲノム解析に基づく婦人科がん治療を展望する	小西郁生
婦人科がんのシグナル解析と分子標的治療の未来	杉山 徹
婦人科がんに対する免疫療法の開発と将来展望	柴田清住
婦人科がん治療後のQOL向上を目指して	高橋一広
婦人科がん患者の緩和ケアとその個別化に向かって	藤村正樹
小児・思春期がんの妊孕性温存	吉岡伸人

《各論1：子宮頸がん》

HPV タイピングと子宮頸部病変取り扱いの個別化	藤井多久磨
若年子宮頸癌に対する妊孕能温存手術の個別化	青木大輔
子宮頸癌に対する同時化学放射線療法の今後	戸板孝文
再発子宮頸癌に対する個別的アプローチ	牛嶋公生

《各論2：子宮体がん》

子宮体がんにおける MELF パターンの病理と臨床	三上芳喜
子宮体癌手術におけるリンパ節郭清の個別化	渡利英道
子宮体部漿液性腺癌のゲノム解析と新治療開発	馬場 長
子宮体癌Ⅳ期の治療個別化を模索する	衛藤貴子
子宮肉腫（平滑筋肉腫）の診断と治療—ゲノム解析に基づく新たな展開	吉田好雄

《各論3：卵巣がん》

卵巣がんに対する妊孕能温存手術の個別化	佐藤豊実
漿液性腺癌 high-grade のゲノム多様性について	松村謙臣
漿液性腺癌 low-grade の臨床病理・ゲノムと治療法	片渕秀隆
明細胞腺癌の生物学的特性と分子標的治療	万代昌紀
遺伝性乳がん卵巣がん（HBOC）への個別的対応	谷口智子

<月刊> 臨床婦人科産科



医学書院

〒113-8719 東京都文京区本郷1-28-23 (販売部) TEL 03-3817-5657 FAX 03-3815-7804
E-mail sd@igaku-shoin.co.jp http://www.igaku-shoin.co.jp 振替 00170-9-96693